

グッドデザイン賞とは [受賞対象一覧](#) [応募とGマーク使用](#) [過去受賞や年鑑など](#) [プロモーション](#)

**2014**

年度を選択 ▾ 特別賞を選択 ▾ [詳細検索を表示](#)

GOOD DESIGN AWARD | グッドデザイン賞

[前のページへ戻る](#)

[一覧へ戻る](#)



[ツイート](#) [Like](#) 0 [+1](#)

[前のページへ戻る](#)

[一覧へ戻る](#)

受賞対象名 [「人と人がつながる」コミュニティづくり \[ユトロシア\]](#)  
事業主体名 [大成有楽不動産株式会社 \(他5社\)](#)  
分類 [都市づくり、地域づくり、コミュニティづくり](#)  
受賞企業 [大成有楽不動産株式会社 \(東京都\)](#)  
[名鉄不動産株式会社 \(東京都\)](#)  
[三交不動産株式会社 \(東京都\)](#)  
[東レ建設株式会社 \(東京都\)](#)  
[新日本建設株式会社 \(千葉県\)](#)  
[株式会社長谷工コーポレーション \(東京都\)](#)  
[ユトロシア管理組合 \(千葉県\)](#)  
受賞番号 [14G141201](#)

**受賞対象の概要** ※掲載している情報は、受賞当時の情報のため、現在は異なる場合があります。

|         |   |
|---------|---|
| 概要      | 「人と人がつながる」コミュニティづくりをめざして、1453戸の大規模分譲マンション内にコミュニティクラブが創設されて約5年、住民主体の積極的な活動・運営が継続し、サークルは現在25団体が自主的に展開し、同じ趣味の人々が集って活動に励む。また住民主催のイベントでは世代を超えた人々が交流し楽しんでいる。敷地内には体育館や家庭菜園、パーティールームなど30余りの施設を完備し、住民自らそれらを交流の場として有効に運用・活用している。このクラブの活動を通じ、人と人のつながりが生まれ、安心して豊かに暮らし、見守り協力し合う環境を構築。単に施設があるだけでなく、絆の生まれるコミュニティのあり方を実証している。 |
| プロデューサー | 大成有楽不動産株式会社+名鉄不動産株式会社+三交不動産株式会社+東レ建設株式会社+新日本建設株式会社+株式会社長谷工コーポレーション  |
| デザイナー   | 有限会社N&Sコミュニティアソシエイツ   |
| 詳細情報    | <a href="http://www.mmm1453.jp/">http://www.mmm1453.jp/</a>   |
| 入居開始    | 2009年3月   |
| 販売地域    | 日本国内向け  |
| 設置場所    | 千葉県習志野市東習志野2丁目18番   |
| 仕様      | 1453戸の分譲マンション内にコミュニティクラブが創設されて約5年、住民の積極的な参加・運営が継続し、現在、自主的活動のサークルは25団体に発展、また住民主催のイベントなどで交流を深めている。敷地内に完備された体育館や中庭、家庭菜園など30余の共用施設を最大限に活用し、人と人のつながりが生まれ、見守り協力し合う環境がづくられてきた。単に施設があるだけでなく、絆の生まれるコミュニティのあり方を実証。  |

## 受賞対象の詳細

|                    |  |
|--------------------|--|
| 背景                 | 社会的不安から、安全確保のためのプライバシー重視、世帯分離の進行による個別家族の増加など、近年、家族や人の関わり方が変化している。その一方で東日本大震災発生後には、人と人の結びつきや絆を大切にしたいという意識も高まっている。そのような時代に、人のつながりが、安心や安全な暮らし、心の豊かさをもたらす、古き善き時代の「町内会」のような、どこか懐かしくて新しい、温かなコミュニティの創造をめざした。  |
| デザインコンセプト          | マンションの住民同士が関わり合い、年月と共に成長し続ける、住民による住民のためのコミュニティ創造。  |
| 企画・開発の意義           | 大型マンションのコミュニティ及び共用施設の設置は、今日では一般的なものだが、完成後、どのように運用・活用されているかを実証している事例は少ない。ここに、実際に大規模マンション内に創設された施設とコミュニティ組織が約5年間に渡り、どのように機能し活かされ、発展し継続しているかを発表し、これからのコミュニティデザインのあり方を実証し、提案する。  |
| 創意工夫               | コミュニティ構築に不可欠な要素として「ハード+ソフト+サポート」を計画。「ハード」には汎用性を考慮した様々な共用施設を用意。「ソフト」として活動全体を管理・運営するコミュニティクラブを設立。ここでは趣味や学びを共にするサークルの開設、交流の場であるイベントの開催を活動の中心とし、アンケートにより住民から活動への希望を募り、これの実現を住民主体で目指した。そしてクラブを住民が有効に活用するために専門スタッフによるサポートを設置し、住民による自主的な活動・運営のためのノウハウ会得に配慮した。サポート終了後も、定期開催の夏祭りや新サークル設立、セミナー等のイベント開催など、活動全体が住民自身の手で活発に運営され、継続的に進化している。また、コミュニティクラブの活動を広げ、防災などの体験会も行い、万一の時にも住民同士が助け合い見守り合うという、人と人がつながることで生まれる防災の意識を育んでいる。 |
| デザイナーの想い           | マンションという住まいの主役は住民。そこに住む人がそれぞれの関わり方で、マンションの施設を最大限に活かしながら、育てていくコミュニティづくり。そのために、住民同士の自主性によって継続的に交流・活動できる場となるよう計画した。これがきっかけとなり、住民同士がつながりを深め、さらに積極的に活動を広げながら、このマンションで暮らす歳月とともに成長していくコミュニティとなることを目指した。   |
| どこで購入できるか、どこで見られるか | 千葉県習志野市津田沼1-19 「ユトリア」マンションギャラリー<br><a href="#">ユトリア公式HP</a>  |

## 審査委員の評価

集合住宅のコミュニティづくりが数多く応募されたなかにあつて、事業者によるスタートながら、その後住民の自主的な運営となり、すでに6年継続しているという実績が評価されました。

担当審査委員 | 南雲 勝志 (ユニット長) 石川 初 林 千晶 横川 正紀



This Work by JDP is licensed under a [Creative Commons Attribution-NonCommercial 2.1 Japan License](https://creativecommons.org/licenses/by-nc/2.1/ja/).

Permissions beyond the scope of this license may be available at [www.g-mark.org](http://www.g-mark.org).

このページに掲載している情報は「クリエイティブ・コモンズ」〈表示・改変禁止〉日版ライセンス2.1で公開されています。

このページの情報を二次利用する際には必ず[こちら](#)をご覧ください。

グッドデザイン賞は公益財団法人日本デザイン振興会が運営しています。

[サイト利用条件](#) [個人情報の取り扱いについて](#) [クリエイティブ・コモンズについて](#)